

黒石税務署

～ 黒石の歴史や風土をふまえた、快適で親しまれる庁舎 ～

【東北地方整備局 営繕部】

【設計概要】

（外観・立面計画）

黒石市の街並みと雪を連想させる黒と白を基調としたシンプルな色彩計画、黒石市らしい歴史景観の特徴(黒壁、赤屋根、こみせ形態など)の要素を取り入れて、地域性を盛り込んだ外観デザインとして設計しております。また、軒天ルーバーや玄関の自動ドアに木仕上げを取り入れることで、あたたかみを感じられる立面計画としております。

ユニバーサルデザインを考慮し、自動ドアや引き戸、わかりやすい案内サインなどを効果的に取り入れたバリアフリー計画としており、庁舎正面には車いす使用者駐車場を設け、雨や雪にぬれずにアプローチできる計画としております。

（平面・空間構成）

建物の西側に来庁者の出入り口と階段やトイレ等をまとめ、初めて訪れた人も、何がどこにあるか把握しやすい計画としております。また、日々窓口業務を行う一般事務室を1階とすることで、来庁者の動線を短くします。繁忙期は、2階の会議室に行くこととなりますが、バリアフリー対応のエレベータ設備を整備し、アクセス性を高めます。



[想定完成外観]

構造：鉄筋コンクリート造
3階建

延べ面積：1,210㎡

完成年度：令和2年度予定

附属棟：車庫

自転車置き場